

## 姜昌一 韓国特命全権大使閣下

私たちは、貴国において話題の日本第一党です。

先日、我が党主催で開催された『東京トリカエナホール 2022』でいわゆる従軍慰安婦に関連する展示がありました。  
これに対し貴国外交部から日本第一党を名指しして「遺憾の意」を表する形で非難声明が出されています。

慰安婦問題を我が国で最初に取り上げ、執拗に報道を続けてきた朝日新聞は、その虚構性を認め国民に謝罪をしています。

我が国ではいわゆる従軍慰安婦問題が虚構、事実無根である認識が、国民各層に広く浸透してきている中で、貴国外交部による「遺憾の意」が発表されたのです。

そして、そのことは我が党はもとより、日本国及び日本国民に対する侮辱であり、断じて許されるものではありません。

日本第一党はこのたびの韓国外交部の非難声明に対し、強く抗議すると同時に、何を根拠にどのような経緯でこの声明が出されたのか説明を求めます。

つきましては大韓民国日本大使館において、韓国外交部の担当者との間で面談の場を設け、今回の件に関する説明がなされることを求めます。

繰り返しになりますが、最初に貴国外交部から我が党及び党首が名指しされて「遺憾の意」が発せられています。

その非難先からの申し入れに対し韓国政府がどう動くのか、多くの我が国国民は見つけています。

また、慰安婦問題について韓国でも名を馳せている閣下でいらっしゃるのでしょうか、この問題について一言あることと推察いたします。

是非、閣下とも慰安婦問題について忌憚のない意見を交わせればと願っています。

上記に関する回答期限は6月6日までをお願いします。回答状況や内容につきましては、即時に党公式サイトなどで公開いたします。

令和四年五月二十日

日本第一党 党首

桜井誠



日本第一党

〒150-0011

東京都渋谷区東2-4-1 須藤第二ビル3F

TEL..03-6450-5818

FAX..03-6450-5819